

美術解剖学セミナー【海斗 LIVE・筋肉と骨】第7回

脂肪



Model: KASUMI
Model: Kaito

皮膚の下にあるものは脂肪です。
みなさんが描いている人の形は脂肪の形です。

皮膚のすぐ下にあるものは脂肪だからです。

皮膚は20ミクロン以下の薄い膜でその下の真皮と皮下組織、そして脂肪があります。筋肉はさらにその下です。人のカタチを制覇するには脂肪を制覇しないといけません、美術書や技法書では脂肪は全く無視されていて参考もありません。海斗 LIVE2019第7回では、この脂肪に焦点を当てて男女モデルの観察を通じて脂肪を理解していきます。どこに行っても受けられない脂肪に関するセミナーが受けられます。奮ってご参加ください。

開催日

12月21日(土)

時間

AM10:00 - PM5:00

会場

スペース Kirin
ギャラリーカフェ *Kirin*

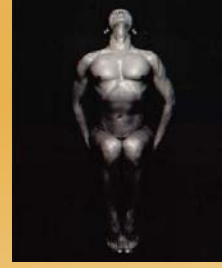
〒556-0002
大阪府大阪市浪速区恵美須東
3丁目4-60
TEL : 06- 6632-1155

モデル紹介



Kasumi

第7回の追加ライブの女性モデルは、初登場のKasumiさんです。自身が立体造形の作家であり3年間ほど人体塑像を学んでいます。ストイックなサイクリストでもあります。



Kaito

人体描画表現に特化した画塾であるアトリエROJUE(京都) 総合プロデューサー。
美術解剖学会(東京藝術大学内) 会員。
写真集「Jamale」を欧州にて2008年に発表、日本では東京都写真美術館(東京・恵比寿)に所蔵。

カリキュラム

- 1: 皮下脂肪と内臓脂肪、その違いの味方
- 2: 女の脂肪、男の脂肪
- 3: 脂肪は場所を選ばない〜脂肪がつく順番
- 4: 脂肪と輪郭線
- 5: 骨、筋肉、脂肪の「見え方」を知ろう
- 6: クロッキー実習
(オマケ) 脂肪の落とし方

学習のプロセス

- 目の前のモデルを見る
- 海斗の解説を聞く
- 必要な場合は触視(モデルを触って確認する)
- 男女のその部分をスケッチする
- 応用としてその部分をフィーチャーしたポーズを男女モデルが取る。再度解説を聞く
- 再度スケッチして応用知識として刷り込む
この繰り返しで、体の各部分の知識を積み上げて行きます。

開催日時

2019.12.21(土) 午前10時~午後5時
(昼食休憩1時間を含む)

料金・定員

参加料金: 1 講義 8,000 円(税込)

教科書代: 3,240 円(税込)

※本講座の教科書は基本的に各参加者様でご購入・ご準備ください。
事前準備ができない方は海斗の方で手配しますので、その旨申し込み時にご連絡ください。

定員: 20 名(先着順受付、定員になり次第受付終了)

持参物

鉛筆・スケッチブック、タブレット端末等の画材、教科書



当日は、会場での画材レンタルはありません。
必ず上記画材を持参頂きますようお願い致します。



本講座教科書のご案内



アーティストのための美術解剖学

Valerie L. Winslow 著

宮永 美知代 翻訳・監修

(東京芸術大学 美術学部 芸術学科 助教)

オンライン購入はこちら

amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4837301800>

お問い合わせ

kaito3021@gmail.com

※ご氏名、参加希望の日、参加区分(一般・学生)をお伝え下さい。

「モデル海斗」のHPにも詳細が出ています。

<http://artmodel-hiro.com/>

モデル海斗

検索



会場情報

〒556-0002

大阪府大阪市浪速区恵美須東

3丁目4-60

TEL: 06-6632-1155

(スパワールドに向かってビリケン神社を右に曲がってすぐ)

スペース Kirin

ギャラリーカフェ *Kirin*

会場地図

